

平成22年5月20日

## 高架道路からのコンクリート片の落下について

名古屋高速道路都心環状線山王カーブ付近において高架道路床版下面のコンクリートの一部の落下が確認されました。これによるけが人や物損はありません。

公社では、直ちに緊急点検を実施し、再発防止に努めております。

### 1. 通報日時など

平成22年5月19日（水）21時10分頃に江川線南北橋（松重閘門）付近を通行していた方から110番通報があったため、直ちに名古屋高速道路公社職員等が現場に急行し、高架下の安全確保を行いました。

### 2. 落下場所

名古屋市中川区山王1丁目（市道江川線南北橋付近の北行車道）

### 3. 落下物

床版コンクリート片 最大 長さ約22cm×幅約15cm×厚さ約4cm 重量約3kg  
他4個

（コンクリート床版工事：昭和62年11月施工）

### 4. 落下原因

落下に至った原因については現在調査中です。なお、当該箇所については直ちに高所作業車により残り破片を処分し、安全性を確認しました。

### 5. 当該箇所の最近の点検履歴

年4回の路下点検を平成22年4月16日に実施

検査路を利用した定期点検を平成21年7月28日に実施

### 6. 今後の対応状況

現在、名古屋高速道路の全線にわたって、緊急点検を実施しております。

(図-1) 位置図



(図-2) コンクリート片が落下した箇所



(図-3) コンクリート片が落下した箇所



(図-4) 落下したコンクリート片

